



## 平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月7日

上場会社名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック 上場取引所 東  
 コード番号 4952 URL http://www.sdsbio.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安田 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 深澤 良彦 TEL 03-5825-5511  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日 配当支払開始予定日 平成25年9月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切り捨て)

### 1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	4,591	—	△64	—	△114	—	△74	—
24年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 △35百万円 (-%) 24年12月期第2四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	△9.48	△9.48
24年12月期第2四半期	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	14,001	4,368	29.7	531.33
24年12月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 4,152百万円 24年12月期 -百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年12月期	—	10.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,695	—	1,036	—	889	—	523	—	66.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想修正については、本日（平成25年8月7日）公表いたしました「平成25年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」及び添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）SDS Ramcides CropScience Private Limited.、除外 1社（社名）－  
（注）詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
（注）詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規制」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期2Q	7,815,800株	24年12月期	7,813,900株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	75株	24年12月期	75株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期2Q	7,814,150株	24年12月期2Q	7,813,825株

（参考）個別業績予想の修正等

1. 平成25年12月期半期個別業績実績と予想の差異（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想（A）	3,860	△300	△340	△220	△28.15
実績（B）	4,306	25	12	7	0.90
増減額（B－A）	446	325	352	227	
増減率（%）	11.6	－	－	－	

2. 平成25年12月期通期個別業績予想の修正（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想（A）	10,540	840	760	480	61.43
今回発表予想（B）	10,761	954	883	572	73.19
増減額（B－A）	221	114	123	92	
増減率（%）	2.1	13.6	16.2	19.2	

3. 修正等の理由

半期個別業績は、想定を上回る円安の影響を受けて当社の海外向け販売状況が改善されたことで、前回予想を上回る結果となりました。

通期予想につきましても、この円安傾向の継続が想定されるため、前回予想を上回る見込みであります。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期連結決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は修了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は平成25年12月期第1四半期より連結決算に移行いたしました。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間は、連結初年度に当たるため、前年同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率等の比較分析は行っていません。

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成25年1月1日から平成25年6月30日まで)におけるわが国の経済は、昨年来からの海外景気の下振れが懸念されるものの、新政権下における円高是正、金融緩和などによる経済成長の期待感から、輸出企業を中心に株価も上昇し、景気回復の兆しが見えてまいりました。

世界における農薬市場は、近年の作物価格の上昇に伴って拡大する傾向にあり、この傾向は今後も続くものとみられています。国内農業におきましては、農業従事者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加など厳しい状態が継続する中、政府のTPP交渉参加表明を機に、食糧・農業の在り方を問う議論が活発化してきております。

このような中、当社グループの状況は、昨年末に出荷が好調であった水稲除草剤の反動減を、緑化関連剤分野である新製品の売上が部分的にカバーする形になりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は45億91百万円、営業損失は64百万円、経常損失は1億14百万円、四半期純損失は74百万円となりました。

なお、当社グループの販売する製品は、農繁期前の準備期間に出荷が集中する傾向にあります。そのため、第1四半期連結会計期間(1月1日から3月31日まで)及び第4四半期連結会計期間(10月1日から12月31日まで)に売上高が集中する傾向にあり、特に第4四半期連結会計期間はこの傾向が顕著となります。

当社グループは農薬事業セグメントのみの単一セグメントではありますが、事業の傾向を示すために品目別業績を記します。

#### (殺菌剤)

当第2四半期連結累計期間における売上高は18億50百万円となりました。当社のフィリピン向けダコニール製剤の出荷が、同国を襲った台風の影響により前年同期と比べて減少していますが、中国向けの出荷は大幅に伸長し、円安の効果もプラスに影響する結果となりました。

#### (水稲除草剤)

当第2四半期連結累計期間における売上高は11億29百万円となりました。国内におけるベンゾビスクロン関連製剤(原体及び製剤)の出荷は、好調であった昨年末の反動により減少しました。

#### (緑化関連剤)

当第2四半期連結累計期間における売上高は9億47百万円となりました。国内においては、新製品の売上が好調に推移しています。

#### (殺虫剤)

当第2四半期連結累計期間における売上高は5億14百万円となりました。国内販売においては、センチュウ防除剤の売上が回復傾向にあります。また、インドの子会社であるRamcides社においては、主力製品群が好調に推移しています。

#### (その他)

当第2四半期連結累計期間における売上高は1億49百万円となりました。Ramcides社の機能性肥料が堅調に推移しています。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 1. 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末(平成25年6月30日)における総資産は140億1百万円となりました。

流動資産は91億29百万円となりました。主な内訳は、たな卸資産46億45百万円、受取手形及び売掛金33億58百万円、現金及び預金4億97百万円です。

固定資産は48億72百万円となりました。主な内訳は、有形固定資産24億72百万円、無形固定資産14億43百万円(うちRamcides社買収によるのれん金額12億59百万円)、長期前払費用4億6百万円です。

流動負債は62億8百万円となりました。主な内訳は、短期借入金24億32百万円、1年内返済予定の長期借入金15億88百万円、買掛金8億43百万円です。

固定負債は34億24百万円となりました。主な内訳は、長期借入金28億70百万円、退職給付引当金4億84百万円です。

純資産は43億68百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金32億35百万円です。

## 2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現預金同等物（以下、「資金」という。）は売上債権の回収や、長期借入金による収入がありましたが、子会社株式取得による支出や長期借入金の返済による支出により、4億82百万円となりました。主な要因は、以下の通りとなります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は4億23百万円となりました。主な内訳は、売上債権の回収13億67百万円、減価償却費1億74百万円による増加と、仕入債務の減少5億56百万円、法人税等の支払2億59百万円による減少です。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は17億32百万円となりました。これは主に、子会社株式取得による支出16億30百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は2億2百万円となりました。主な内訳は、長期借入金による資金調達12億円による調達と、長期借入金の返済9億92百万円、短期借入金の純減3億33百万円です。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の連結業績予想については、前回第1四半期決算発表時（平成25年5月10日発表）以降の業績の動向等を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益の予想を以下のとおり修正いたします。

詳細につきましては、本日（平成25年8月7日）公表いたしました「平成25年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

平成25年度12月期通期連結業績予想数値（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	連結売上高 (百万円)	連結営業利益 (百万円)	連結経常利益 (百万円)	連結当期純利益 (百万円)	1株当たり 連結当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	11,727	844	724	427	54.71
今回発表予想 (B)	12,695	1,036	889	523	66.92
増減額 (B - A)	968	192	165	96	12.21
増減率 ( % )	8.3	22.7	22.8	22.5	22.3

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間から、Ramcides社を既存株主からの株式買取りにより連結子会社化（発行済株式の65%を取得）したことに伴い、Ramcides社を連結の範囲に含めております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・会計方針の変更  
（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結会計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
 (平成25年6月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	497,078
受取手形及び売掛金	3,358,261
たな卸資産	4,645,539
前払費用	182,342
未収入金	225,627
その他	66,462
繰延税金資産	251,261
貸倒引当金	△97,349
流動資産合計	9,129,223
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	1,126,346
機械装置及び運搬具(純額)	362,975
工具、器具及び備品	88,942
土地	891,545
建設仮勘定	2,357
有形固定資産合計	2,472,168
無形固定資産	
のれん	1,259,242
特許権	30,833
ソフトウェア	125,718
その他	27,641
無形固定資産合計	1,443,435
投資その他の資産	
投資有価証券	7,964
関係会社株式	198,020
長期前払費用	406,288
繰延税金資産	210,544
その他	138,256
貸倒引当金	△3,947
投資その他の資産合計	957,126
固定資産合計	4,872,729
資産合計	14,001,953

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
(平成25年6月30日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	843,052
短期借入金	2,432,795
1年内返済予定の長期借入金	1,588,000
未払金	593,308
未払費用	546,329
未払法人税等	37,535
賞与引当金	42,154
その他	125,320
流動負債合計	6,208,495
固定負債	
長期借入金	2,870,500
退職給付引当金	484,815
その他	69,606
固定負債合計	3,424,921
負債合計	9,633,417
純資産の部	
株主資本	
資本金	806,347
資本剰余金	73,529
利益剰余金	3,235,643
自己株式	△46
株主資本合計	4,115,473
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	628
為替換算調整勘定	36,647
その他の包括利益累計額合計	37,275
少数株主持分	215,787
純資産合計	4,368,536
負債純資産合計	14,001,953

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	4,591,078
売上原価	2,996,708
売上総利益	1,594,369
販売費及び一般管理費	1,659,093
営業損失(△)	△64,723
営業外収益	
受取利息	1,153
受取配当金	111
持分法による投資利益	6,589
為替差益	3,551
その他	3,948
営業外収益合計	15,352
営業外費用	
支払利息	63,651
その他	1,290
営業外費用合計	64,941
経常損失(△)	△114,313
特別利益	
固定資産売却益	185
その他	39
特別利益合計	224
特別損失	
固定資産除却損	1,132
その他	2
特別損失合計	1,134
税金等調整前四半期純損失(△)	△115,223
法人税等合計	△21,603
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△93,620
少数株主損失(△)	△19,511
四半期純損失(△)	△74,108



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△93,620
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	221
為替換算調整勘定	57,851
その他の包括利益合計	58,072
四半期包括利益	△35,547
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△37,240
少数株主に係る四半期包括利益	1,692

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
 (自 平成25年1月1日  
 至 平成25年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△115,223
減価償却費	174,960
のれん償却額	31,777
固定資産除却損	1,132
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,969
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,570
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△51,882
受取利息及び受取配当金	△1,264
支払利息	63,651
為替差損益(△は益)	△5,930
持分法による投資損益(△は益)	△6,589
売上債権の増減額(△は増加)	1,367,767
たな卸資産の増減額(△は増加)	△34,924
仕入債務の増減額(△は減少)	△556,935
未払費用の増減額(△は減少)	△115,222
その他の資産の増減額(△は増加)	△43,656
その他の負債の増減額(△は減少)	15,847
小計	729,048
利息及び配当金の受取額	21,378
利息の支払額	△67,134
法人税等の還付額	22
法人税等の支払額	△259,914
営業活動によるキャッシュ・フロー	423,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△102,206
無形固定資産の取得による支出	△7,452
子会社株式の取得による支出	△1,630,339
その他	7,708
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,732,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△333,508
長期借入れによる収入	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△992,000
株式の発行による収入	1,001
配当金の支払額	△78,267
財務活動によるキャッシュ・フロー	△202,774
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,183
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,499,480
現金及び現金同等物の期首残高	1,981,888
現金及び現金同等物の四半期末残高	482,408

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は第1四半期連結会計期間においてRamcides社を連結の範囲に含めておりますが、Ramcides社の事業内容は、農薬等の製造・販売事業であり、当社グループが農薬事業の単一セグメントであることに変更はありません。